

川崎医療生協

4月号



川崎区 来住 律子

川崎医療生協の現状

—(2月末)—

組合員 44,076人
出資金 1,551,669,500円

川崎医療生協では一世帯5万円以上の出資金をめざしています。

発行所 川崎医療生活協同組合 〒210-0804川崎市川崎区藤崎4-21-2 発行責任者 木下 隆成
定価1部10円千60円(購読代金は出資金に含まれています) TEL.044(270)5881

今月号の紙面

◆職員活動交流集会 2



◆2018年度

生協活動総括(案) 4

◆2025年の将来像と

2019年度方針(案) 5

◆ワールド

ヒストリーを歩く 6

◆読者の広場・パズル 7

◆伝えたい思い 8



子どもと親が楽しく踊る キッズ・ダンススクール

毎月開催



齊木医師の指導で音楽によって親子いりまじり思いっきり体を動かす

ダンスだけじゃないもぐもぐタイムも

川崎医療生協では、「子どもたちと一緒に健康と文化を楽しく学ぼう」と、昨年10月から毎月1回、無料のキッズ・ダンススクールを開いています。場所は、協同ふじさきクリニック内などで、毎回10人ほどの子どもとその親が一緒に踊り、心地よい汗を流しています。

ダンスのできる 医師がいる!

キッズ・ダンススクールを開こうというアイデアは、職員の食事会の中から生まれました。「子どもたちと一緒に何かしたい」、「健康講座はよくやるけど、健康だけでなく文化も大事だ!」という意見に加えて、「齊木好美先生がダンスができるから指導してもらえば」という話が出て、齊木医師に相談した結果ダンススクールを始めることになりました。

協同病院総合心療科の齊木医師は、中学生からダンスを始めその腕前はプロ級です。東京都の神津島に医師としていた時も子どもたちにダンスを教えた経験があります。

笑顔で、真剣に、 楽しみながら

スクールは、毎月第4土曜日の15時から1時間ほど。参加している子どもは4歳から小学校6年生まで幅広い年齢層で、みんな一緒に踊ります。真剣に先生の踊りをまねる子もいれば、お母さんと一緒に笑



ダンスのあとはもぐもぐタイム

ながら踊る子、踊りに関係なく走り回る子、いろいろな子がそれぞれの思いでこの場所を楽しんでいます。

「企画が始まった当初は子どもたちだけで踊っていましたが、いつごろからか自然と親も一緒に踊るようになりました」と話すのは、スクールのサポートスタッフで事務の木下博志さん。

「絶対親が踊らなきゃいけないわけではないので安心してください」と同じくサポートスタッフで保育士の藤田みちさんは話します。

参加している子どもたちの母親で子どもと一緒に踊る岡麗さんは、「ダンスの次の日はちょっと体がきつかったけど、月曜日から体の調子が良くてダンスの効果かなと思います」と言いま



大きなポーズで

こうした参加者の反応に齊木医師は「体動かすのはいいよね! 私も子どもたちと一緒に踊るのが楽しい!」と、笑顔で話します。

将来はお年寄りも...

「子どもたちが気軽に来られる場所に」というのがスクールの方針。厳しく指導するスクールもあるが、ここでは技術よりもみんなであらゆることを目的として踊ることを目的としています。スクールにはいつからでも参加できるので、毎回新しい人がスクールに来ています。

踊った後にはお菓子を食べながらの「もぐもぐタイム」もあります。12月には協同病院副院長の野本朋宏医師からプレゼントされたクリスマスケーキをみんなで食べました。

将来的には、ダンスを通じておじいちゃんおばあちゃんとも交流できるように、「いつかどこかのステージに立てればいいかなあ」とスタッフは考えています。

青い空

1月18・19の両日「70周年記念日本のうたごえ祭典」に一顧客として参加しました。18日は知人が招待状をくださいました。会場は東京文化会館大ホールで、演目の一つひとつがすばらしく感動いっぱい。19日は都合が悪くなったという友人からチケットを入手しました。

会場は、中原区の川崎等々力アリーナ▼庄巻だったのは前名護市市長の稲嶺進さんの指揮による「沖繩を返せ」の大合唱!そして反核平和マラソンのタスキ一本ノボリ旗を掲げてのマラソン走者です。東京の芝公園から走り続けアリーナの舞台を1周2周してもなお余裕の笑顔です。本当に平和であればこそその光景でした。そして私の大好きな横井久美子さんの登場です。きたがわてつさん橋本のぶよさんらが一緒に歌い交わしました▼等々力アリーナは昨秋、イスラエルの武器見本市の開かれたところで、あの時は不気味さと怒りでいっぱいでしたが、今回は心が充たされた大満足の2日間でした。うたごえは生きる力。うたごえは闘いと共に。花には太陽を子どもらには平和を!

編集委員 谷田部 洋子

くらし・社会

患者の抱える問題に気づこう

模擬患者の会が大師診療所で

毎年行われている「模擬患者の会」が、2月13日に大師診療所で開かれました。この会は、川崎医療生協の職員と組合員で構成され、職員を相手に組合員が患者役となり、日常の診療場面などをシナリオに沿って再現し、職員のコミュニケーションを向上させる研修の一環として活用されています。

通常は毎月1回、協同病院の2年目看護師や研修医を対象に行っていますが、年に1度は川崎医療生協内の事業所を回っています。今回の会では、「短期保険証を持って受診した患者」というシナリオで、職員の役を事務の栗山弘さんが行い、模擬患者の対応に

解していなければ伝わったことになりません。そのためにまず何より重要なのは「わかりやすさ」です。「わかる(理解される)ならいいではないか」と思うのは傲慢です。読み手が何度読み直したり想像したりしてようやく理解されるような文章は、ときに誤解を招きます。また、最後まで読んでももらえないかもしれせん。役所の広報や雑誌の記事でも、わかりにくくて読まれることすらない文章は多々あります。以下の文章もその一つです。

「この法律は、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことがで



組合員が患者の役になって (大師診療所で)

ろうかと考えた」「課題がたくさん見つかったよかったです」などの感想が出ました。
 大師診療所事務長 赤松 実穂

新連載・コラム



伝えるための文章技術

～わかりやすさとはなにか

第1回 ひとりよがりな禁物

文章は、たいてい誰かのために事実や思いを伝えるためのもので、正しく伝わらないと意味がありません。「私は伝えたいつもりだ」と、思っている相手も理解していません。

「この法律は、加齢に伴って生ずる心身の変化に起因する疾病等により要介護状態となり、入浴、排せつ、食事等の介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について、これらの者がその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことがで



きるよう、必要な保健医療サービス及び福祉サービスに係る給付を行うため、国民の共同連帯の理念に基づき介護保険制度を設け、その行う保険給付等に関して必要な事項を定め、もって国民の保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。」

実はこれは、介護福祉法の第一条です。この法律の目的が書かれていますが、232文字もあって一つの文章です。一読して頭に入らないうか。主語・述語、修飾・被修飾関係の複雑さは、線でも引きながら考えないと理解できないほどです。読み手の立場より書いて

わかりにくい文章の理由の一つはひとりよがりです。読む人の立場になって、謙虚に丁寧に表わすことが大切です。

た人が自己満足するよう、な、悪く言えばひとりよがりの文章とも言えます。曰く他人から批評されるのではない、権威のある仕事や役職に就いている「えらい人」ほどこうした文章を書きがちです。

署名のご協力ありがとうございました

2月に本紙に返信用の封筒を付けて訴えた署名。3月20日現在、1321通もの返信がありました。ご協力ありがとうございました。

署名項目	筆数
75歳以上医療費2倍化反対署名	3720
STOP HENOKO 辺野古埋め立て反対署名	2879
再生可能エネルギー条例を川崎に	2864

法人社保委員会

からだにやさしい料理 第5回

腸に“超いい”食事編

《超簡単 繊維たっぷり たけのご飯》

川崎協同病院栄養科 遠藤 陽子

【材料 (5~6人分)】
 ・白米3合・押し麦 大さじ2
 ・水煮たけのご300g・しめじ50g・人参50g・油揚げ1枚・三つ葉
 ・煮汁 (・だし汁 300cc強・醤油大さじ2・酒 大さじ2・砂糖 小さじ1)
 1人分：エネルギー330kcal 塩分0.4g

【作り方】
 ①白米は洗ってザルにあげておく
 ②たけのご・人参・油揚げは短冊切り、しめじは食べやすい大きさに切る。三つ葉はざく切りにする。
 ③鍋にたけのごと油揚げ、人参、しめじを入れ、煮汁を入れて5~6分煮る
 ④③の具材と煮汁を分け、炊飯器に白米と煮汁を入れる。炊飯器の目盛りに足りなければその分の水を追加する。(いつもよりやや多めの水加減にする)
 ⑤最後に上にのせるように具を入れ、炊飯する。
 ⑥炊き上がったら蒸らして混ぜ、器に盛り付け、三つ葉を散らす。

♥一口メモ
 旬のたけのこに押し麦をプラスした食物繊維豊富な炊き込みご飯です。快腸間違いなし!

第70回 通常総代会のお知らせ

2019年3月 川崎医療生活協同組合理事会
 定款第54条に基づき、以下の日程、議題で通常総代会を開催します。

日時 2019年6月22日(土) 午後1時30分~午後5時
場所 サンビアンかわさき(川崎市立労働会館)大ホール 川崎市川崎区富士見2-5-2

◎議案
 第1号議案 2018年度活動報告・事業報告及び決算
 関係書類等承認の件(注: 2018決算処分案、監査報告を含む)
 第2号議案 2019年度活動方針・事業計画及び予算決定の件
 第3号議案 役員報酬決定の件
 第4号議案 役員選任の件
 第5号議案 議案決議効力発生に伴う議決の件

支部総会
討議資料

2018年度
生協活動総括(案)

理念
「健康をつくる。
平和をつくる。
いのち輝く社会
をつくる。」

● 地域まるごと健康づくりにすすめます。
● 地域住民と医療や福祉の専門家が協同します。
● 多くのひとびとの参加で、地域に協同の「わ」をひろげます。

2020年の将来像

川崎医療生協は医療・介護・福祉の要として、地域から信頼される存在になっている。川崎医療生協はすべての世代を対象に「地域まるごと健康づくり」の推進役となっている。

川崎医療生協は多くの人たちが地域の要求を持ちよる組織になっている。川崎医療生協は組合員がより自主的・主体的に運動を進める組織になっている。

2018年度 **テーマ**
人とひとをつなぐ、
地域と医療生協をつなぐ、
だれひとり置き去りにしない
社会の実現に向けて行動する



川崎医療生協は2018年度、理念と将来像をもとに医療生協の魅力を組合員だけでなく、地域のひとびとの中にひろげてきた。この結果地域との新しいつながりも生まれ、2018年度のテーマに沿った活動が行われた。

第1章
医療生協の
「わ」を大きく

新しい人を誘おう

今まで医療生協の活動に参加できなかった人にも参加できる企画を増やし、顔の見える関係づくりをすすめた。
小田地域では「うたごえ喫茶」や「映画鑑賞会」を行い新しい組合員や地域の人とつながることができた。

協同地域や長尾堰支部では久地診療所の空きスペースを活用し「健康麻雀」を開始、組合員の仲間づくりが進んでいる。
小田地区ではふれあいルームで「おしゃべりカフェ」をスタートさせ、患者を中心とした地域の交流を始めた。

幸中原地区では2月に恒例の「早春のつどい」を開き、秋に行われた「健康まつり」に参加した他団体に参加を呼びかけ交流を深めた。
配付者や新加入者との交流

各地で配付者や新しく加入した組合員へのアプローチを積極的に進め、配付者交流会は11支部で開催することができた。

運動)。78の提案の内、14項目が実現や前進につながった。
2015年から進めている「つながりマップ」は、地域と医療生協を結ぶ大きなツールです。今年の進展はあまりありませんでした。来年度に向けて有効的に利用できる仕組みを研究する。

麻生地区の健康まつりでは毎年、配付者にコーヒーマスターを配付しおまつりへの参加を呼び掛け、新加入者には診療所と組合員で開催する「お花見会」への招待状を配付し、つながりを強めている。

小田地区の健康まつりでは、配付者に招待状を配付し、来場した配付者には無料券を配付しおまつりへの参加を呼び掛け、新加入者には診療所と組合員で開催する「お花見会」への招待状を配付し、つながりを強めている。

地域に医療生協の支部の活動を紹介するパンフの作成を呼びかけた。パンフを作成した支部は京町・大島・小田・協同地区。地区の健康チャレンジが市民に知られていない状況である。毎年新しい項目を一つは入れるなど、長年続けてきた人がもつとやってみたくなる工夫が必要。

班会などで体操を指導する職員がいなくても、体操ができるようなDVDの作成を進めている。
組合員が班会などで、ちょっとした体操を教えることのできるリーダー養成教室を検討している。

以前から生け花や絵手紙、折り紙、手芸などの活動をしてきたことを生かし、昨年の強化月間では教室を開催した。新たにパークラフトやバルーンアートも加えた。
今後、写真やパソコン、健康麻雀、卓球、スポーツ吹き矢などの教室も検討している。

川崎市に対して、医療・介護制度、市内施設や交通関連の改善提案を行った(1班1支部1職場1要求

健康づくり
フレイル予防

フレイルとは「虚弱」という意味で健康な状態と介護が必要な状態の間の状況のことを言う。フレイル予防は、介護が必要な状態にならないように、「運動」、「食事」、「社会参加」の3つが重要だとし、その普及を進めている。

健康診断スタート&事業所
パワーアップ月間

6〜7月、健康診断受診と加入・増資を呼びかける月間に初めてとりくみ、昨年を上回る健診数、出資金ふやし1割増を実現する契機となった。
セルメント診療所の地域では、事業所と組合員が協力して、健診お誘い電話作戦を実施し健診受診者につながった。

組合員が医療生協新聞のなかに健診お誘いカードを折込むなど、組合員も事業に参加する取り組みが行われた。

第2章
健康づくり
フレイル予防

健康づくり
フレイル予防

フレイルとは「虚弱」という意味で健康な状態と介護が必要な状態の間の状況のことを言う。フレイル予防は、介護が必要な状態にならないように、「運動」、「食事」、「社会参加」の3つが重要だとし、その普及を進めている。

健康診断スタート&事業所
パワーアップ月間

6〜7月、健康診断受診と加入・増資を呼びかける月間に初めてとりくみ、昨年を上回る健診数、出資金ふやし1割増を実現する契機となった。
セルメント診療所の地域では、事業所と組合員が協力して、健診お誘い電話作戦を実施し健診受診者につながった。

組合員が医療生協新聞のなかに健診お誘いカードを折込むなど、組合員も事業に参加する取り組みが行われた。

健康診断スタート&事業所
パワーアップ月間

6〜7月、健康診断受診と加入・増資を呼びかける月間に初めてとりくみ、昨年を上回る健診数、出資金ふやし1割増を実現する契機となった。
セルメント診療所の地域では、事業所と組合員が協力して、健診お誘い電話作戦を実施し健診受診者につながった。

組合員が医療生協新聞のなかに健診お誘いカードを折込むなど、組合員も事業に参加する取り組みが行われた。

健康診断スタート&事業所
パワーアップ月間

6〜7月、健康診断受診と加入・増資を呼びかける月間に初めてとりくみ、昨年を上回る健診数、出資金ふやし1割増を実現する契機となった。
セルメント診療所の地域では、事業所と組合員が協力して、健診お誘い電話作戦を実施し健診受診者につながった。

組合員が医療生協新聞のなかに健診お誘いカードを折込むなど、組合員も事業に参加する取り組みが行われた。

第3章
職員と組合員の
共同を旺盛に

職員と組合員の
共同を旺盛に

京町診療所や久地診療所では、支部が企画した訪問行動に職員が参加。京町診療所の職員が医療生協新聞の配付者になるなど組合員との共同が生まれた。
協同病院の職員でつくる生協委員会が病棟の待合室で班会メニューを発表。

第4章
医療生協「が」
ではなく、
医療生協「も」

医療生協「が」
ではなく、
医療生協「も」

宮前支部では福祉クラブ

第5章
いのちが
一番の行動を

いのちが
一番の行動を

2019年2月に全市で取り組んだ、医療生協新聞に返信用封筒をつけた署名呼びかけ行動は、1321通の封筒が返ってきた。
今年度取り組んだ主な署名は「安倍 9条改憲NO!」12217筆。「ヒバクシャ国際署名」10946筆。
映画「明日へ」戦争は罪悪である」は市内4会場で上映し、市内の9条の会や他団体と一緒に取組み、1715人の観客を集めた。

第6章
全国の仲間
たちと

全国の仲間
たちと

2018年度は全国の集

第7章
目標を持って
行動を

目標を持って
行動を

今年度の加入・増資目標

第8章
2018年度
事業活動

2018年度
事業活動

中長期の展望を手にする



3面~5面関連

2019年度支部総会の日程表

Table with 5 columns: 支部名, 日付, 曜, 時間, 場所. Lists branch meeting dates and locations for 2019.

総代会議案説明会の開催

2019年6月に開催する第70回通常総代会の議案説明会を下記の日程で行います。ぜひご参加ください。

総代選挙の公示

Table with 4 columns: 選挙区, 定数, 選挙区, 定数. Shows election results for various districts.

へみんなどで楽しい班会3人以上集まれば、班がつくれます。近くの町内会事務所や組合員のお宅、病院・診療所の組合員ルームなどを利用して、楽しい班会をひらきましょう。

班会日誌

2月度 31支部 119班 772人

Large table listing activities for various branches (e.g., 大師東, 大師中央) and their members, including dates and descriptions of events.

文化・地域

ワイルドヒストリーを歩く ④ 中国の旅、知られざる平頂山事件について

1998年8月、中国遼寧省撫順を訪ねた。省都瀋陽市は北京から北へ特快で11時間。列車の両側は行けどもどこまでも続くコウリヤン畑。瀋陽に一泊し東の撫順に向かった。バスで1時間ほどで着いた。



奇跡的に生き残った楊宝山さん 平頂山殉難同胞遺骨館

ひたすら歩いた。12月ごろ叔父さんの家にとどり着いた。そこもくらしは貧しかったので地主のやしきで豚飼いの仕事をしていた。夜は寒くて犬を抱いて耐えた。事件から64年後、楊さんたち生存者3人が1996年、日本政府を相手取り損害賠償を求め平頂山事件訴訟を提訴。弁護団はまったく知られていなかったこの事件の証拠集めに苦労した。

読者の広場



原発で思いだす

中原区 相川政子

先月、福島原発事故で避難した方たちが裁判で勝利したニュースを聞きながら思い出したこと。かなり前にテレビで他の国の女子高生数人が国連で原発(チェルノブイリ?)のことで発言していました。「なおせないものやもどおりにできないものを作らないでください」。力強い言葉が胸にストンと入り込み思わず「その通り!」とつぶやいていました。

ヤレヤレ...

多摩区 小林光子

いま30日分の吸入器を使っています。1日1回同じ時刻頃に口にくわえて一気に吸うアレです。少し時間をおいてウガイをするのですが、腰が変

高血圧の原因

おたふく 130



みんなだ川柳

安倍さんよあつさり認める不正など

脳下して毎月楽しくクロスワード
適齢期嫁に行つたが何故家に
オリンピック無料のマラソン観る予定
逃げる月師走のように忙しい
前頭葉フル回転の一言なり
ゆき積り雪掻きすがた助けあう
宝くじよ報酬額に負けてるぞ
老いたれば経験語る義務があり
淡い桜ブルーシートが台無しに

みな様からの
オリジナル川柳を
おまちしています



編集部より ひとこと

三住さん、戻ってきた娘への気持ちでしようか。でも戻ってきて少しうれしい?

- 川崎区 山口良春 (79)
- 川崎区 鳥飼和平 (83)
- 川崎区 三住勝清 (80)
- 川崎区 小林郁夫 (65)
- 川崎区 藤本直美 (43)
- 川崎区 伊藤トキ子 (83)
- 中原区 須山孝 (79)
- 多摩区 菅野節子 (87)
- 麻生区 酒井巖 (88)
- 川崎区 編集君

形していて天井向いてガラガラがうまうまできません。
洗面台のフチにつかまって体をそらせてがんばってやっています。ヤレヤレ。

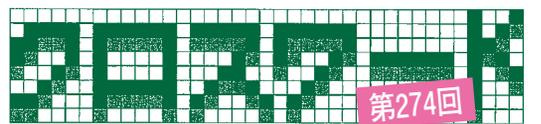
防止は必要だが

中原区 加藤賢司 (70)

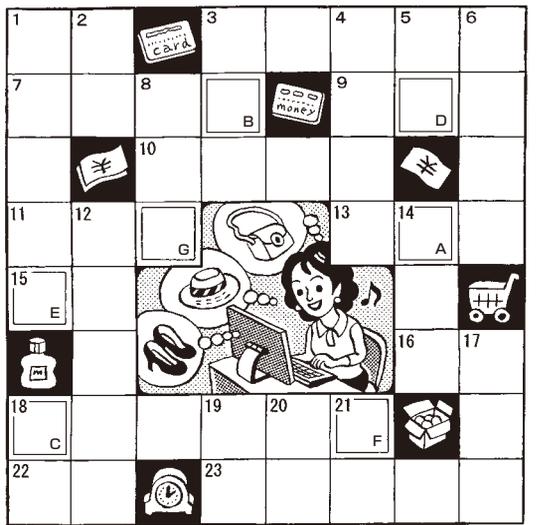
世は情報化時代である。スマホで現在地やわからない言葉や、歴史などあらゆることを知ることができる。先日、わが家の屋根の工事等の代金が高額になったので分割

して2つの銀行から振込んだ。はじめはJAに行き「身分を証明するものはありますか?」と聞かれ「ない」とこたえたが振り込むことができた。次は横浜銀行。住所・氏名・生年月日・干支・暗証番号など次々と聞かれてやっと振り込むことができた。通帳と印鑑だけではダメなのである。サギ防止は大切だがこれほどまでにする必要があらうのだろうか?

目のカギ



《解き方》 イラストをヒントにして、二重ワクの7文字をうまく並べてできる言葉は?



メールでの送付先 s.shirovani@kawaikyo.or.jp

- ① ○○も方便
- ② お釈迦様の誕生を祝う仏教行事
- ③ 42・195キロの競技
- ④ 屋根のついた野球場。○○
- ⑤ ○○中、平○○、○
- ⑥ ○○弁
- ⑦ 奈良公園の人気者
- ⑧ フレイル
- ⑨ 素性がよく分からない人。○○○○
- ⑩ ○○とも分からない
- ⑪ 素性は
- ⑫ 龍やかっぱは○○
- ⑬ ○○の動物
- ⑭ 強くてヘコタレナイ。○○ガイ
- ⑮ 団子の仲を取り持つのは?
- ⑯ 始皇帝は○○の創始者
- ⑰ ○○影、○○見、○○夜

- ⑩ 標高3776メートル
- ⑪ ひしゃく型をした○○
- ⑫ ○○七星
- ⑬ 9. 野球チームのメジャー。
- ⑭ 富山県魚津市は「○○○○○の見える街」で有名
- ⑮ 富山県魚津市は「○○○○○の見える街」で有名
- ⑯ 富山県魚津市は「○○○○○の見える街」で有名
- ⑰ 富山県魚津市は「○○○○○の見える街」で有名
- ⑱ 富山県魚津市は「○○○○○の見える街」で有名
- ⑲ 富山県魚津市は「○○○○○の見える街」で有名
- ⑳ 富山県魚津市は「○○○○○の見える街」で有名
- ㉑ 富山県魚津市は「○○○○○の見える街」で有名

タテのカギ

- ① 素性がよく分からない人。○○○○
- ② ○○とも分からない
- ③ 素性は
- ④ 龍やかっぱは○○
- ⑤ ○○の動物
- ⑥ 強くてヘコタレナイ。○○ガイ
- ⑦ 団子の仲を取り持つのは?
- ⑧ 始皇帝は○○の創始者
- ⑨ ○○影、○○見、○○夜

- ② 芭蕉とともに「奥の細道」の旅をした門人
- ③ 裁判官の職名の一つ
- ④ リリーは寅さんの○○
- ⑤ 2人仲良く○○シヨット写真
- ⑥ 空港に直接向かう便利な○○バス
- ⑧ 甘くて、冷たい○○
- ⑨ クリーム
- ⑫ 料理。3分○○
- ⑭ カツオ一本釣り漁のえさ
- ⑰ 龍やかっぱは○○
- ⑱ ○○の動物
- ⑲ 強くてヘコタレナイ。○○ガイ
- ⑲ 団子の仲を取り持つのは?
- ⑲ 始皇帝は○○の創始者
- ⑲ ○○影、○○見、○○夜

272回 解答と当選者

ス	ダ	コ	★	ツ	ウ	ヤ	ク
エ	ホ	ウ	マ	キ	★	ス	ジ
ツ	★	ユ	ヒ	ヨ	★	ウ	ケ
コ	シ	ヨ	★	★	★	ア	モ
ニ	セ	★	★	★	★	イ	ド
シ	★	★	★	★	★	キ	★

答え「ホツキヨクセイ」

- 2月号の答えは「ホツキヨクセイ」でした。応募者は168人(正解は167人)。
- 正解者の内訳は川崎区90人、幸区11人、中原区18人、高津区13人、宮前区3人、多摩区11人、麻生区19人、市外2人です。

- 丸山とも子 (川崎区)
- 嵐田恭治 (川崎区)
- 鷲北栄治 (川崎区)
- 朝田由紀子 (幸区)
- 須山孝 (中原区)
- 岸本綾夫 (中原区)
- 太田美枝 (高津区)
- 大瀧一誠 (高津区)
- 星光悦 (宮前区)

応募要項

パズルの答と川柳は、ハガキで左記までお送り下さい。郵便番号、住所、氏名、電話番号とよろしければ年齢を記入して下さい。メールでの応募もお待ちしています。送付先のアドレスは解答枠の下をご覧ください。医療生協新聞への感想や近況

- 手塚登美子 (多摩区)
- 藤田康代 (麻生区)
- 加藤代艶子 (麻生区)
- 宗形ふじ子 (市外)
- 手塚登美子 (多摩区)
- 藤田康代 (麻生区)
- 加藤代艶子 (麻生区)
- 宗形ふじ子 (市外)

正解者の中から抽選で20人に図書カードをお贈りします(連続10回当選しなかつた方にも贈呈します)。締切りは4月25日、発表は6月号紙面に掲載します。

〒210-0804
川崎区藤崎4-21-2
川崎医療生協本部
編集委員会

クロスワードパズルの余白に書かれた「内容」は、紙面に掲載させていただきます。ご了承ください。

平和の広場

私の戦争体験 ⑤8

伝えたい思い

南河原支部 鎌田 米子 (87歳)

その時、B29が!



私が小学校4年生の時に、戦争が始まりました。当時、幸区幸町の女衾神社の隣に、母と祖母、叔父、叔母の5人で住んでいました。女衾神社には、連日のように出征兵士が来られ、「勝ってくるぞと勇ましく誓って故郷を出たから」と、



出征兵士を盛大に



皆で歌をうたって、盛大に送り出したことが、強く記憶に残っています。叔父も特攻隊に志願し、大きな壮行会が開かれました。小学校では、女の子はなぎなたを、男の子は木刀を習っていたり、雨の日は足駄(高下駄)を履いて登校したりしていたことが思い出されます。

戦争が激しくなると、成瀬村(現伊勢原市東北部)の女学校に入塾し、祖母と一緒に叔母の家で暮らすことになりました。毎日、一里(約4キロ)の山道を通学していました。ある時、空襲警報が鳴って、急遽、帰宅することになりました。山の上の学校から峠の坂道を下っていく



と、突然、進行方向からB29が飛んで来ました。その時は、米軍兵士の顔が分かるほどの距離でした。とても怖くて、頭の上をグルグル旋回する飛行機がいなくなるまで、しばらくは穴の中に身を隠して、難を逃れました。

内心ほっとした終戦

近隣のお寺には、川崎や横浜から親元を離れ、疎開していた児童がたくさんいました。食べるものも少ない時代で、かわいそうでした。戦争が終わる時、叔母の家に親族が集まって、玉音放送を聞きました。内心やっと終わったと、体の力が抜けるような感覚でした。今の総理大臣は、憲法を変えようとか、とても危ない方がいいし、たまたかなんてしない方がいいと思います。

被爆65周年「3・1 ビキニデー」開催

アメリカがマーシャル諸島ビキニ環礁でおこなった水爆実験で、日本のマグロ漁船「第五福竜丸」などが被爆してから65年になる3月1日を前に、2月27日から3月1日の3日間、静岡県焼津市で「3・1ビキニデー」(被災65年2019年3・1ビキニデー静岡県実行委員会主催)が開催されました。



墓参行進に参加する川崎医療生協代表団

1日目は国際会議、2日目は全体集会和分科会、3日目は久保山愛吉氏の墓前へ墓参行進をして、最後に焼津市文化センターでビキニデー集会を開催し1500人が参加しました。1954年3月1日、アメリカは広島原爆の1000倍もの威力を持つ水爆の

のぼる日本のマグロ漁船が被爆しました。日本政府は船体や乗組員、漁獲された魚など調査をしましたが結果は公表せず、途中で打ち切っていました。アメリカは賠償責任を認めず、見舞金だけが支払われることになりました。元乗組員や廃棄処分となったマグロなどの補償金として船主などがこれを受け取りました。

ヒバクシャ国際署名
HIBAKUSHA APPEAL

川崎医療生協では2020年に行われる核不拡散条約再検討会議までに2万筆を集めようと呼びかけています。署名のご協力をよろしくお願いいたします。

●問い合わせ
☎044-266-7532 組織部

今年で8回目
原発ゼロへの
カウントダウン
in
かわさき

会場のみinnで大合唱

「原発のない世界を実現しよう」と、毎年開かれている「原発ゼロへのカウントダウンかわさき」の第8回大会(実行委員会主催)が、3月10日に川崎市中原区の中平和公園で開催され、1300人が集まり、原発、脱原発を訴えま



原発ゼロのプラカードを持って

した。集会は、歌や太鼓で幕を開け、川崎協同病院の職員で結成しているギターとボーカルのユニット「ハイタッチ」も出演し、会場を盛り上げました。ゲストスピーカーには福島原発かながわ訴訟団団長の村田弘さんや、茨城県東海村で村長を



「クジラのおなかからプラスチック」プラスチックが海と生物を破壊する

近年、プラスチックによる海洋汚染と、魚など海洋生物に与える影響が問題視されています。美しい南の島のビーチにもプラスチックのゴミ・漂流物が流れ着き、生き物がこれを食べってしまうことで、その生存が脅かされています。「クジラのおなかからプラスチック」は、プラスチックがもたらす汚染の現状をはじめ、いかに自然に還らず残り続けるかという性質や、細かなマイクロプラスチックとなって拡散し生態系に影響を与えるかなど



(保坂直紀著 旬報社 1400円+税)